

## ② 2023.03.03 「古代カザール国の再建国であるウクライナの実態」

- 「FDA の元長官スティーブン・ハーン」が「COVID-19 のパンデミック」という架空のシナリオを何千何万の医療専門家と共に、トランプ大統領に売り込んだ事と同様に、「公衆衛生局の元長官ジェローム・アダムズ」も狡猾に同架空のシナリオをトランプ大統領に売り込んだ事
- 「**公衆衛生局の元長官ジェローム・アダムズ**」が「新型コロナウイルスの計画したパンデミックによる大量虐殺作戦」に共謀した事で**逮捕**、裁判での**有罪判決**、及び**処刑**
  - 2023 年 1 月 3 日に、「光同盟側」の米海軍 JAG 捜査官達に逮捕された事
  - 2023 年 2 月 10 日に、グアタナモ湾キューバの米海兵隊の基地内の法廷に実施された国際軍事裁判で有罪と裁定された事：
    - [NIH(国立衛生研究所)のファウチ達とのずる賢い画策に共謀した実態と賄賂の発覚と告白]
  - 2023 年 2 月 13 日に、絞首刑による処刑
- 「**CDC(疾病管理予防センター)の副長官トム・シマブクロ**」が「COVID-19(新型コロナウイルス)のワクチンが市民を病気にしたり、死亡させたりしている事を認めた電話」が「光同盟側」の「米陸軍サイバー司令部」に傍受された事等に基づいて、2023 年 1 月 31 日に**逮捕**された事
  - [CDC の長官ロシェル・ワレンスキーは、欧州で逃げ回っている事で、逮捕まで時間の問題に過ぎない]
- ワクチン製造会社の一社である「**ジョンソン・エンド・ジョンソン**」の「ヤンセンファーマ部門」の幹部の一人である「**リチャード・ティリヤー博士**」の「COVID-19(新型コロナウイルス)のワクチン」による「大量殺害の共犯及び過失致死」という犯罪で**逮捕**された事
- 12 月会議での案内の様に、「COVID-19(新型コロナウイルス)のワクチン」による「大量殺害の共犯及び過失致死」という犯罪で 2022 年 11 月 16 日に**処刑**された「**モデルナ社の CEO ステファン・バンセル**」は、パンデミックを作り始める前に 10 万回分のコロナワクチンを製造した事、及び 2019 年に同社幹部スタッフに「**来年(2020 年)にパンデミックが起こるので、10 億回分を造らなければならないのです**」と伝えた事が同スタッフに大変な衝撃を与えた事
- ワクチン製造会社の一社である「**アストラゼネカ**」の「COVID-19(新型コロナウイルス)**ワクチン**」の**製造年月日**は、**パンデミックを作り始める一年間半前の「2018.07.15」**
- 2 月の会議の案内の様に、2022 年 12 月に、突然、中国交通部の全国への通達により、PCR 検査、健康コード、到着の検査や情報登録の全てなしで、市民が自由に他地域への渡航を許可する事を厳格に実施する様に指示し始めた事
  - 同様に、中国に住んでいる或るポーランド人の報告内容：
    - 「数日前...私は全く違う現実で目を覚めました。PCR テストも、健康コードチェックも、ロックダウンも、COVID に感染した場合の隔離も、突然、全て廃止された社会に戻ったのです。PCR テストがなくなった為、風邪を引くとそれが COVID かその他の風邪か分からないが、今は、風邪を引いた時に、3 日間自宅待機が推薦されるだけなのです...」
  - これは、「光同盟」と「習近平の共和国軍」は、「ロスチャイルド家とロックフェラー家の共産党と共和党軍」と彼らによる「COVID-19(新型コロナ)パンデミック作戦」を完全に倒した事を意味している事

- 「ロスチャイルド・ロックフェラー達」等の「イルミナティ達」にとって、ウクライナが極めて、極めて、大事なものである事　【なぜでしょうか】
- 紀元 1 世紀から 12 世紀の初めまで、黒海とカスピ海の間と現在のウクライナとカザフスタン共和国の間に、「カザール国」(ハザル、ハザリア、カザリア、ホザール)が存在していた事
  - 国の貴族達から市民まで、ルシファー(別名:サタン、悪魔)崇拝の国で、「バビロン王国のニムロデの子孫」で、「ロスチャイルド家の先祖」であった王を初め、同国の貴族達は、常々ロシアを中心に隣接した国々の子供を誘拐し、強姦・拷問等の上、生贄として悪魔に捧げる儀式を二十万年前から継続してきた事
  - 紀元 740 年に、ロシアを中心隣接した国々は、共同で、カザール国の王に、「悪魔崇拝」を取りやめて、「神様崇拝」への切替に当たって、神様崇拝をする宗教であるキリスト教、ユダヤ教又はイスラム教のどちらかを国全体の市民まで浸透させる事の強い要求をした事
  - その要求に対して、王は、市民を統制できる為の偽の「ユダヤ教システム」を導入しながら、依然として地下で悪魔に対する子供の生贄等を継続した事
    - 本来の「本物のユダヤ人」と異なったユダヤ人の作り出し:本来の本物のユダヤ人は、
      - ①アブラハムの子孫である事又は、②アブラハムの子孫でなくても旧約聖書に則った人生を送ろうとする事のどちらかを有する事
    - 「カザール国」で作り上げたユダヤ人は、①アブラハムの子孫でもなく、②旧約聖書の勉強とそれに則った人生を送ろうとする事もなく、悪魔主義のバビロン王国由来の「タルムード律法」という律法に沿った人生を送る事で、この方々は、「アシュケナージ系ユダヤ人」という事
      - ・ イエシュア(別名:イエス・キリスト)の父親がアブラハムの子孫で、金髪である母親がアブラハム子孫でないが主人より熱狂的なユダヤ人であった事で、イエシュアはユダヤ人の中のユダヤ人の人生、人間の中の人間の人生を送りながら、人間以上の生涯を送った事
  - 紀元 1115 年頃に、ロシアは、自国の子供達がカザール国の悪魔への生贄に使い続けている事に我慢できなくなり、カザール国の王を攻略しようとしたら、王とカザールの貴族たちは、西欧に逃げた事
 

**宣言①:**逃げた時に、王は、「必ず、ロシアを滅ぼして、カザール国を再建する」と宣言した事
- ロシアの国章の「白い馬に乗っている白騎士が黒いドラゴン(龍)を仕留めている絵」の意味は、2000 年前から戦っている「神様を崇拝しているロシア」(白騎士)が、最終的に、悪魔(黒いドラゴン)を倒す意味で、ロシアは、2000 年前から、唯一人類の為に戦っている国である事
  - その為に、「ロスチャイルド家・ロックフェラー家」のマスコミ等は、ロシアと同国の大統領の評判を徹底的に中傷したり誹謗したりしている事
- 1744 年に生まれた、「カザール国」の王の子孫である「アムシェル・パウアー」の息子である「マイヤー・アムシェル」は、16 歳の時(1760 年)に、父親が亡くなった後に、「悪魔に対する崇拝」をより強く強調する為に、自分の名字を「パウアー」から「ロスチャイルド」に変えた事
- 1733 年に、「マイヤー・アムシェル・ロスチャイルド」は、他の 12 家族の代表に案内した、25 点からなる「全世界を征服する計画」の内容　【この「イルミナティ達」は「カザールマフィア達」とも呼ぶ事】
  - その計画に則って、「マイヤー・アムシェル」は、彼の 5 人の息子が別々にドイツ、オーストリア、英国、フランス、イタリアのそれぞれに貸金事業所(銀行)を設立し、速やかに、ロシアを除いて、欧州各国の貴族達を彼らの借金奴隷化に成功した事
 

[ロシアを除いての各国においてのロスチャイルド家が所有している中央銀行までの設立による実質的な支配体制の獲得を含む]

- 1815 年に、ロスチャイルド家が開催したオーストリアにおける「ウィーン会議」に欧州各国の王達を招待して、「欧州全体に対する支配体制」をより頑丈にする為の次の 2 つの目的を遂げようとした事
  - ① スイスを永遠までの中立国に同意して貰う事
  - ② 「欧州全体の中央銀行」の設立に同意して貰う事
- ロスチャイルド家は、思う様に、スイスの国境を広げながら、同国を永遠までの中立国への同意を得た事 [その中立国が「ロスチャイルド家等のイルミナティ家」の所有物であると伝えずに]
- 「欧州全体の中央銀行」について、何カ月も前からロスチャイルドの根回しにより、ロシアを除いて、各国の王達が賛成する様になっていたが、同会議の最後に、ロシアの皇帝が演説する時に、「カザール国」由来の「ロスチャイルド家」の本質と彼らが狙っている「全世界の征服計画」とその実現に当たり、この欧州の中央銀行は、各国をより統制しやすくする為の手段であると開示したら、全国の王達が驚いて、猛反対に一変した事
  - それに対して、激怒した「ロスチャイルド家」の指導者となっていた三男の「ネイサン・ロスチャイルド」は、皆の前に、次の事をロシアの皇帝に直接に宣言した事

**宣言②:「私又は私の子孫は、必ず、貴方又は貴方の子孫を全滅させると同時にロシアを滅ぼす」**

- そして、その 102 年後の「**1917 年のロシア革命**」にて、「ロスチャイルド家」は、「**宣言①**」と「**宣言②**」に則って、「**ロシア皇帝の全滅**」、「**ロシア帝国の滅ぼし**」及びウクライナとして「**カザール国の再建開始**」を実現できた事
  - ウクライナという国は、1917 年の「ロスチャイルド・ロックフェラー達」の共産主義のボルシェビキ達が起こした「ロシア革命」まで存在していなかった事
  - ボルシェビキの指導者であるソビエト連邦の初代人民委員会議長レーニンは、「カザール国」の再建国であるウクライナの設計者であり、本人と彼の後任者スターリン議長そしてフルシチョフ議長がロシア、ポーランド、ハンガリーとルーマニアから段階的に現在のウクライナを組み立てた事 [最終的に、ロシア全体等を吸収する計画]
  - レーニンと特にスターリンを中心に、**8 千万人以上のロシア人を虐殺した事**  
 [この事実は、「ロックフェラー達」の教育システムで、もちろん、全く教えない事]  
 [この事実は、「ロックフェラー達」のマスコミで、もちろん、全く報道しない事]  
 [一方、彼らが計画し実行したホロコスト(ユダヤ人の大量虐殺)は、徹底的に「ロックフェラー達」の教育システムで教える事と彼らのマスコミで報道する事] [何故でしょうか。後程]
- 1856 年に、「ロスチャイルド・ロックフェラー達」は、ロシア革命、第一次世界戦争、第二次世界戦争、及び第三次世界戦争を計画した事で、計画通りに、第二次世界戦争まで実現できた事
  - 日露戦争や米国南北戦争等の殆どの戦争を作り上げている「ロスチャイルド・ロックフェラー達」は、両方の世界戦争に参加した各国に戦争の為に融資している大本である事
  - ナチス主義、シオン主義、共産主義、資本主義の何れの主義も、「ロスチャイルド・ロックフェラー達」が作り上げた主義である事  
 [人間を細かく分裂しつづまらない事で戦わせる事によって簡単に操れる為]
  - 同様に、「ロスチャイルド・ロックフェラー達」は、殆どの大型宗教団体(カトリック教等のキリスト教、イスラム教、ユダヤ教、ヒンズー教、仏教等)を作り上げていなければ、奪い取っている事で、何れも徹底的に統制している事 [秘密結社や殆どの政府等についても同様である事]
  - 本来の完全版の聖書の原本は 777 記から構成されているが、地上に出回っている聖書にその中の 66 記しか残っていない事
    - なぜ「悪魔主義者」である「ロスチャイルド・ロックフェラー達」などの「イルミナティ達」はその抜かれている 711 記が全世界の市民に知られる事を絶対に防ぎたいのでしょうか
    - その完全版が全世界に開示される事は、間もなく

- なぜ「ロスチャイルド達」が「マイヤー・アムシェル・ロスチャイルド」の孫で「アドルフ・ヒトラー」を使って、大量のユダヤ人をパレスチナに送り込んだ事の上、欧州で大量のユダヤ人を虐殺した事にしたのでしょか
  - 「ロスチャイルド・ロックフェラー達」のロシア等を吸収した「ウクライナ大国」の大事な衛星国として、彼らの「イスラエル国」の設立・拡大計画 [最終的に、中近東全体を吸収する計画]
- 1989 年に、「光同盟」によって、ソ連が解体された直後から、「ロスチャイルド・ロックフェラー達」の CIA 工作員は、ウクライナで、アゾフ大隊を初め 15 以上のナチス民兵団の設立、資金提供、訓練と強化を開始し現在まで継続している事
  - 「光同盟」は、プーチンを使って、「2000 年前からの[悪魔主義者との闘いの歴史]を有しているロシア国」の再建と強国化を実現できた事
  - 「光同盟」にロシアが奪い取られた事(取り戻された事)は「ロスチャイルド・ロックフェラー達」にとっての極めて大きな打撃である事
  - [悪魔主義者達にとって、予想外の「プーチンとロシア」を失った事の上、予想外の「習近平と中国」を失った事による打撃はほぼ致命的である事]  
[習近平の「中国の共和軍」と「光同盟」と一緒に「ロスチャイルド・ロックフェラー達」の「共産党軍と共産党」と共に倒せた事]
- 2014 年に、「米国の 2020 年 11 月の大統領選挙の詐欺」と全く同じく、ウクライナの大統領選挙での詐欺によるクーデタを成功し、彼らの操り人形である過激ナチスの「ペトロ・ポロシェンコ」を偽の大統領にした事
  - その時点から、「ロスチャイルド・ロックフェラー達」は、オバマ・バイデンを使って米国市民の何百億ドルを注ぎ始めた事。
  - 同様に、ロックフェラー財団やゲイツ財団は、ウクライナにおいて、50 以上のバイオ兵器研究所・製造所の設立と運営の為に更に何億ドルを注ぎ始めた事
  - [2022 年 11 月の米国中間選挙の直後に、全世界の人口の 70%をより速やかに殺害する為、多種類のバイオ兵器を全世界に放出する計画]
- 2021 年 1 月 1 日に、米軍の特殊部隊「デルタフォース」は、ウクライナにある「ジョー・バイデン」の 200 エーカーの土地の地下室を襲撃した事 [同地下室は欧州全体に広がる 3,500km トンネルシステムのハブと連動している事]
  - 大量の金塊、武器、ヘロイン等の麻薬等を押収した事
  - 壁にボルトで固定された足首と手首の束縛から子供の肉片が所々ぶら下がっていたのは、デルタフォースの到着の直前に、子供の人身売買の団体達がそこに束縛していた子供達を慌てて束縛から外して持って逃げた処
  - 慌てて逃げた同団体達に置かれた多数のラップトップコンピューターも押収できた事が多大な収穫となっている事
    - 同ラップトップには、「大規模の子供の人身売買組織とネットワーク」、「武器売買組織とネットワーク」、「麻薬売買組織とネットワーク」、「大規模の国際マネーロンダリング仕組」、及びそれぞれの組織に関与するエリート達に関する大量の証拠が入手できた事
    - 「光同盟」の「宇宙軍」は、既にこれらの事の把握と絶対証拠を持っているが、「闇側達」の所有物である事は、眠っている世界の市民を覚めさせるには極めて有効である事
    - 「ロスチャイルド・ロックフェラー達」「カザールマフィア達」のウクライナは、「核兵器の製造工場の拠点」、「50 以上のバイオ兵器研究所・製造所の拠点」、「子供の大規模の人身売買拠点」、「麻薬の売買拠点」、「武器の売買拠点」、「大規模のマネーランドリング拠点」、「スパムと電子メール詐欺の拠点」や「ロスチャイルドの銀行のサーバーの拠点」等となっている事

- 「光同盟」の米国の「宇宙軍」は、「カザールマフィア達」が 2022 年からロシアに対する核攻撃やウクライナのドンバス地域のロシア語を話す市民の大量殺戮や全世界の市民に対するバイオ兵器による攻撃の計画を察知して、そうできない様に、「光同盟」のプーチンのロシアを中心に全ての計画を防止する為に動き出した事
  - 2022 年 2 月 22 日に、ロシアの空挺部隊がチェルノビリの地下の 4 段階の基地に入り込んで、「核兵器の製造所」、「バイオ兵器研究所・製造所」、及び「子供人身売買の収容所」の全員の敵を仕留めた上、次の事を実行した事
    - 何百人の子供の救出
    - 何百の滅多切り状態の子供の死体の回収（後日 DNA 測定技術を使い、頭、四肢と胴体の合わせ作業）
    - バイオ兵器研究所・製造所と病原体の全滅
    - 核兵器とその原料の回収と製造工場及び基地全体の壊滅
  - ウクライナの正規の元首相アザロフ（真面の方）の発言：「第三次世界大戦と核兵器によるロシアへの攻撃を防ぐ為にも、ロシア政府は脅威を中和し、ウクライナの秩序を回復する事を決定しました。...
  - ... 2 月 25 日からドンバス地域のロシア語を話す市民の人口を一掃する軍事作戦を防いだ事により、プーチンは数十万人の命を救ったのです」
- バイデン政権は、正規に 1,020 億ドルをウクライナに送られている事。それ以外に、複数の不正規な方法とルートで更に何百億ドルをウクライナに送っている事
  - その 90% 以上は資金洗浄後に「ロックフェラー達」と彼らの操り人形達の口座に振り込まれる事
  - その上、米国からウクライナに送られている兵器の 90% 以上は闇市場で何十億ドルで高く売られている事で、それから得たお金も同様な扱いにされている事
- アメリカ国民に「このウクライナへの途轍もない金額の援助」を受け入れさせる為、この一年間、彼らのハリウッド映画の製作者と監督を使って、CGI や役者等の利用で「ウクライナ市民がロシアによって負傷し、非難しているシーンを連動的に作り出し、米国テレビで報道し続けている事 【事例】
- バイデン政権と議会がウクライナに 1000 億ドル以上を送り続けている一方で、サンフランシスコ、フィラデルフィア、ボルチモア、シカゴ、ニューヨークなどの民主党が運営している都市が「麻薬中毒者」、「注射器」、「人糞」だらけの歩道、あらゆる種類の墮落で腐敗している状態を意図的にさせている現状
- 「[ウクライナ米国大使ブリジット・アン・ブリンク](#)」が「バイデン政権と議会の正規な承認なしで、密かに、ウクライナに何十億ドルを貨物系の飛行機の利用で手渡し続けている事」で[の逮捕](#)、裁判での[有罪判決](#)、及び[処刑](#)
  - 2022 年 10 月 8 日に、「光同盟側」の米軍の特殊部隊達に逮捕された事
  - 2022 年 10 月 14 日に、グアタナモ湾キューバの米海兵隊の基地内の法廷に実施された国際軍事裁判で有罪と裁定された事：
  - 2022 年 10 月 14 日に、有罪判決の 3 時間 後の絞首刑による処刑